

**平成 28 年度学生ボランティア促進キャンペーンイベント
「今だからできること ～復興の先を見据えて～」
参加団体募集要領**

1 趣旨・目的

東日本大震災の発生から 5 年が過ぎましたが、被災地でのボランティア活動に対するニーズは依然として存在しています。また、求められるニーズは、復興の進展や生活環境の変化により、細分化・多様化しています。

このような状況を踏まえ、復興庁では、平成 24 年度から毎年、大学生の方々を中心に、夏休みなどの長期休暇を利用した被災地におけるボランティア活動への参加を呼びかけるキャンペーンを実施しており、その一環として、今般、「今だからできること ～復興の先を見据えて～」を開催します。

このイベントは、東日本大震災からの復興のみならず、さらなる東北の活性化に寄与するなど、復興のさらに先を見据えた取組について、大学生を中心とした世代の人たちが考え発信することで、相互の情報交換や連携を促進し、取組の輪を一層広げると共に、より多くの人に被災地の復興について考えていただく機会とすることを目的としています。

2 イベントの概要（予定）

(1) 開催日時・場所

日時：平成 28 年 6 月 12 日（日）10:30～17:30

場所：3331 Arts Chiyoda 〒101-0021 東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14

<http://www.3331.jp/access/>

(2) 実施内容

- ・参加団体の活動内容の発表・交流（1 団体当たり 10 分程度。合計 1.5 時間程度）
- ・参加団体からの活動内容の発表等を受け、「東日本大震災からの復興に加え、さらなる東北の活性化に寄与するなど、その先を見据えた取組につながるボランティア活動について」考えるワークショップ（2 時間程度）

など

3 募集する団体の要件及び当日の参加団体数

(1) 募集する団体の要件

次の要件をすべて満たす団体を募集します。

- ・東日本大震災からの復興支援を目的としたボランティア活動をしている「大学生」で組織される団体。なお、「大学生」には、専門学校生も含まれます。
- ・大学の教員又は職員の推薦が得られる団体。複数校の学生が参加する団体については、当該団体の代表者（学生）が所属する大学の教員又は職員の推薦が得られる団体（専門学校生のみによって構成される団体については、専門学校の教職員の推薦が得られる団体）。

(2) 当日の参加団体数（予定）

全国を7ブロック（北海道、東北、関東・甲信越、北陸・東海、近畿、中国・四国、九州・沖縄）に分け、各ブロックから1～2団体程度（応募状況等に鑑み、最大で10程度）を復興庁において選定します。

各団体からの参加者について、3名分の交通費を、国の規定に基づいて支給（事後精算）します。

4 募集期間

平成28年4月28日（木）17:00 まで

5 応募方法

本実施要領の別紙「応募用紙」に必要事項を記載の上、電子メールにて、上記4の募集期間内に必着で応募ください。応募の際は、次の点にご注意ください。

(1) 応募用紙等の作成

- ① 別紙「応募用紙」（以下、「応募用紙」という）に必要事項を記載してください。また、応募用紙に記載しきれない場合や補足説明が必要な場合には、応募用紙とは別に説明資料を添付してください。
- ② 応募用紙及び説明資料については、すべて電子ファイルとしてください。こちらで読み取れるファイルの形式は次のとおりです。

○PDF ファイル（.pdf）

○JPEG ファイル（.jpg）

○MS-Word ファイル（.doc 又は .docx）

○MS-Excel ファイル（.xls 又は .xlsx）

○MS-Power Point ファイル（.ppt 又は .pptx）

なお、応募用紙の1ページ目には推薦者の押印が必要です。このため、応募の際は、押印されていることが分かるように、応募用紙をスキャナーで読み取る等して、PDF ファイルで送付してください。

(2) 電子メールの送信

- ① メールの件名を「【応募】ボランティアキャンペーンイベント」としてください。
- ② メール本文に、次の内容が分かるように記載してください（様式任意）。
 - ア 応募団体の名称
 - イ 代表者氏名（ふりがな）、学年
 - ウ 代表者の連絡先（電子メール、電話番号）
- ③ 応募用紙及び説明資料のファイルサイズの合計が5 MB 未満の場合は、これらのファイルをメールに添付して送付ください。ファイルサイズの合計が5 MB 以上になる場合には、メールにはファイルを添付せず、上記(2)②の事項に加え、「5 MB 以上の添付ファイルがある」ことをメール本文に記載してください。折り返し、ファイルの送付方法をご連絡します。
- ④ 応募メールは、復興庁ボランティア・公益的民間連携班(i.volunteer@cas.go.jp)あてに送信してください。

6 参加団体の選定

当時参加していただく団体については、主に次のようなポイントを踏まえ、復興庁において選定します。

＜評価のポイント＞

- ・応募団体のこれまでの活動内容と活動結果の分析ができているか
- ・これまでの活動を通じて、東日本大震災の被災地で今後、どのような支援が必要となるかについて考察ができているか
- ・今回のイベントに参加して何を得たいと考えているか。また、得たものを今後、どのように活かしていこうと考えているか
- ・参加するに当たっての意気込み

7 参考：平成 28 年度の学生ボランティア促進キャンペーンのテーマ

東北の「いま」を知る。東北で「これから」を考える。さあ、共に。

このテーマは、平成 27 年 10 月に仙台で開催された「新しい東北フォーラム in 仙台」の一企画として実施されたボランティア・ワールドカフェ「東北からのメッセージ」に参加した東北地方の高校生・大学生が、同世代の人たちに向けて発信するメッセージについて話し合い、取りまとめたものです。

東日本大震災発生から5年を迎えようとしている中で、「改めて東北の現状を知ってほしい」、そして、「この先のことを東北に来て一緒に考えてほしい」という思いが詰まったメッセージです。

8 その他

- ① 応募された資料等は返却しません。
- ② 応募者の連絡先等は、本イベントに関する連絡等に用いるほか、今後、復興庁で大学生等を対象とした催し物を開催する場合などの情報提供に利用させていただきます。それ以外の用途では使用しません。

以上

【問い合わせ先】

復興庁ボランティア・公益的民間連携班

電話：03-5545-7480

電子メール : i.volunteer@cas.go.jp